

カリキュラム・マップ（共通教育科目）

【カリキュラム・マップの目的】

各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。

カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。

また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献などの項目と関連するのを示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。

また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2018年度以降入学生
対象学部学科	文学部・地域政策学部
学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。
	②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。
	③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。
	④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。
	⑤【国際理解】 国際的視野から世界と日本を見つめ、多文化共生を目指す態度とそのためのコミュニケーション能力を身に付けることができる。
	⑥【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。
	⑦【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
	⑧【地域理解・地域貢献】 多様な人びとと協力して地域社会に貢献する意欲と能力を身に付けることができる。

※学習・教育目標との関連度合いを表しています。（◎=強く関連、○=関連、△=やや関連）

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語	学習・教育目標との関連									
								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		
英語	TW000100	Communicative English I	必修	1年次	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身に付ける。発信的言語能力（話す書く技能）を中心に基礎的語学能力を身に付ける。	演習	英語	○	○		◎	○					
	TW000200	Communicative English II	必修	1年次	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身に付ける。発信的言語能力（話す書く技能）を中心に基礎的語学能力を身に付ける。	演習	英語	○	○		◎	○					
	TW000300	Reading I	必修	1年次	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身に付ける。文法の基礎固めを行い、その知識を活用しながら講読する英文の内容をより正確に把握する能力を身に付ける。	演習	英語 日本語	○	○		◎	○					
	TW000400	TOEIC	必修	1年次	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身に付ける。TOEICの出題形式に慣れ、語彙や慣用表現を学び、ListeningおよびReadingセクションではすばやく必要な情報を把握する能力を身に付ける。	演習	英語 日本語	○	○		◎	○					
	TW000500	Practical English I	必修	2年次	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身に付ける。聞いたり書いたり発表したりなど多様な言語活動から基礎的語学能力を身に付ける。	演習	英語 日本語		○		◎	○					
	TW000600	Practical English II	必修	2年次	国際化・情報化時代に対応できる実践的な実用英語を身に付ける。聞いたり書いたり発表したりなど多様な言語活動から基礎的語学能力を身に付ける。	演習	英語 日本語	○	○		◎	○					
	TW000700	Reading II	必修	2年次	Reading Iの内容をさらに発展させ、国際化・情報化時代に対応できる総合的語学能力を身に付ける。その知識を活用して、より高度の英語リテラシーの獲得を目指す。	演習	英語 日本語	○	○		◎	○					
	TW000800	Reading III	必修	2年次	Reading IIの内容をさらに発展させ、国際化・情報化時代に対応できる総合的語学能力を身に付ける。その知識を活用して、より高度の英語リテラシーの獲得を目指す。	演習	英語 日本語		○		◎	○					
	TW000900	Current English I	選択	2年次	時事英語を通じ、現代社会の諸問題に対応できる基礎的英語運用能力を身に付ける。	演習	英語	○	○		◎	○					
	TW001000	Current English II	選択	2年次	Current English Iで獲得した技能をもとに、現代社会の諸問題に対応できる基礎的英語運用能力を身に付ける。	演習	英語	○	○		◎	○					
	TW001100	Communication Skills I	選択	1年次	コミュニケーションのための基本的な4技能を含む多様な言語活動を通じて、実践的な英語の運用能力を身に付ける。	演習	英語	○	○		◎	○					
	TW001200	Communication Skills II	選択	1年次	コミュニケーションのための基本的な4技能を含む多様な言語活動を通じて実践的な英語の運用能力を身に付ける。	演習	英語	○	○		◎	○					
	TW001300	Communication Skills III	選択	1年次	コミュニケーションのための基本的な4技能を含む多様な言語活動を通じて実践的な英語の運用能力を身に付ける。	演習	英語	○	○		◎	○					
	TW001400	Communication Skills IV	選択	1年次	コミュニケーションのための基本的な4技能を含む多様な言語活動を通じて実践的な英語の運用能力を身に付ける。	演習	英語	○	○		◎	○					
	TW001500	入門中国語 I	必修	1年次	正しい中国語の発音を目標とし、ピンインで書かれた音節表をすべて正しく読めること、文法では、簡単なあいさつ表現を中心に学びながら、同時に動詞、形容詞文等基礎的な文法を学び基礎的語学能力を身に付ける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○					

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連									
								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		
中国語	TW001600	入門中国語Ⅱ	必修	1年次	正しい中国語の発音を目標とし、ピンインで書かれた音節表をすべて正しく読めること、文法では、簡単なあいさつ表現を中心に学びながら、同時に動詞、形容詞文等基礎的な文法を学び基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○					
	TW001700	基礎中国語Ⅰ	必修	1年次	正しい中国語の発音を目標とし、ピンインで書かれた音節表をすべて正しく読めること、文法では、簡単なあいさつ表現を中心に学びながら、同時に動詞、形容詞文等基礎的な文法を学び基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○					
	TW001800	基礎中国語Ⅱ	必修	1年次	正しい中国語の発音を目標とし、ピンインで書かれた音節表をすべて正しく読めること、文法では、簡単なあいさつ表現を中心に学びながら、同時に動詞、形容詞文等基礎的な文法を学び基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○					
	TW001900	応用中国語Ⅰ	必修	2年次	入門・基礎中国語で身につけた文法事項、単語を踏まえながら、発音の基礎をより強固なものにする。実際に中国語を使い、いくつかの場面を通して、習ったことを口頭でも言えるように練習し、実際に使えるレベルまでの基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○					
	TW002000	応用中国語Ⅱ	必修	2年次	入門・基礎中国語で身につけた文法事項、単語を踏まえながら、発音の基礎をより強固なものにする。実際に中国語を使い、いくつかの場面を通して、習ったことを口頭でも言えるように練習し、実際に使えるレベルまでの基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○					
	TW002100	総合中国語Ⅰ	必修	2年次	中国語の講読を中心に、中国の社会と文化がわかるような読み物を用いて、辞書を引きながら中国語で書かれた文章を読めるよう訓練をし、基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○					
	TW002200	総合中国語Ⅱ	必修	2年次	中国語の講読を中心に、中国の社会と文化がわかるような読み物を用いて、辞書を引きながら中国語で書かれた文章を読めるよう訓練をし、基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○					
	TW002300	中国語会話（初級）Ⅰ	選択	1年次	中国語の発音の矯正、強化につねに注意を払うとともに、語彙力を増やし、慣用句、成語等にも親しみ基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語	○	○		◎	○					
	TW002400	中国語会話（初級）Ⅱ	選択	1年次	中国語の発音の矯正、強化につねに注意を払うとともに、語彙力を増やし、慣用句、成語等にも親しみ基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語	○	○		◎	○					
	TW002500	中国語会話（中級）Ⅰ	選択	2年次	中国語で表現できることを目指すとともに、常用語句を自由に使えるよう文作りの練習をし、簡単な自由作文も書けることを目指す。発音の矯正、強化につねに注意を払うとともに、語彙力を増やし、慣用句、成語等にも親しみながら基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語	○	○		◎	○					
	TW002600	中国語会話（中級）Ⅱ	選択	2年次	中国語で表現できることを目指すとともに、常用語句を自由に使えるよう文作りの練習をし、簡単な自由作文も書けることを目指す。発音の矯正、強化につねに注意を払うとともに、語彙力を増やし、慣用句、成語等にも親しみながら基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語	○	○		◎	○					
	TW002700	コミュニケーション中国語ⅠA	選択	3年次	中国語で質問をしたり、自分の意見を言えるようなコミュニケーション能力の養成を目標とし、基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語	○	○		◎	○					
	TW002800	コミュニケーション中国語ⅠB	選択	3年次	中国語で質問をしたり、自分の意見を言えるようなコミュニケーション能力の養成を目標とし、基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語	○	○		◎	○					
	TW002900	コミュニケーション中国語ⅡA	選択	3年次	中国語で文章を細かく読むこと、中国語で書かれた文章を独力で正確に読めるようになるための訓練を行いながら基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○					
TW003000	コミュニケーション中国語ⅡB	選択	3年次	中国語で文章を細かく読むこと、中国語で書かれた文章を独力で正確に読めるようになるための訓練を行いながら基礎的語学能力を身につける。	演習	中国語 日本語	○	○		◎	○						
フラン	TW003100	入門フランス語Ⅰ	必修	1年次	フランス語の表現の最初歩（自己紹介、あいさつ、自分や家族について簡単に表現すること）を身につける。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○					
	TW003200	入門フランス語Ⅱ	必修	1年次	フランス語の表現の初歩（自分について、また自分の経験や予定について語ることができるようにすること）を身につける。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○					
	TW003300	基礎フランス語Ⅰ	必修	1年次	フランス語の文字と発音について学び、文法の基礎（「現在」の事象について理解、表現すること）を身につける。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○					
	TW003400	基礎フランス語Ⅱ	必修	1年次	フランス語の文法の基礎（「現在」のみではなく「過去」、「未来」の事象についても理解、表現できること）を身につける。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○					
	TW003500	応用フランス語Ⅰ	必修	2年次	フランス語の初級文法をさらに推し進め、簡易な文章が読める程度の語学力獲得を目指す。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○					
	TW003600	応用フランス語Ⅱ	必修	2年次	フランス語の初級文法の確認と復習をし、辞書を用いて文章が読めるレベルまでの読解能力を身につける。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○					
	TW003700	総合フランス語Ⅰ	必修	2年次	フランス語で「読む」「書く」「聴く」「話す」という4技能を向上させ、コミュニケーションの基礎を習得する。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○					
	TW003800	総合フランス語Ⅱ	必修	2年次	フランス語で「読む」「書く」「聴く」「話す」という4技能を向上させ、コミュニケーションの基礎を習得する。	演習	フランス語 日本語	○	○		◎	○					

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連										
								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧			
フランス語	TW003900	フランス語会話（初級）Ⅰ	選択	1年次	フランス語の会話の最初歩（最も簡単な言葉でフランス語圏の人と交流できる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○						
	TW004000	フランス語会話（初級）Ⅱ	選択	1年次	フランス語の会話の最初歩（最も簡単な言葉でフランス語圏の人と交流できる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○						
	TW004100	フランス語会話（中級）Ⅰ	選択	2年次	フランス語の会話の初歩（簡単な言葉でフランス語圏の人と交流できる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○						
	TW004200	フランス語会話（中級）Ⅱ	選択	2年次	フランス語の会話の初歩（簡単な言葉でフランス語圏の人と交流できる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○						
	TW004300	コミュニケーションフランス語ⅠA	選択	3年次	基本的なフランス語のコミュニケーション能力（自分の身の回りの事柄について表現することができる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○						
	TW004400	コミュニケーションフランス語ⅠB	選択	3年次	基本的なフランス語のコミュニケーション能力（自分の身の回りの事柄について表現することができる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○						
	TW004500	コミュニケーションフランス語ⅡA	選択	3年次	基本的なフランス語のコミュニケーション能力（自分の身の回りの事柄について表現することができる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○						
	TW004600	コミュニケーションフランス語ⅡB	選択	3年次	基本的なフランス語のコミュニケーション能力（自分の身の回りの事柄について表現することができる）を身につける。	演習	フランス語	○	○		◎	○						
ドイツ語	TW004700	入門ドイツ語Ⅰ	必修	1年次	ドイツ語の文字と発音について学び、視覚覚機器を利用しながらリスニングおよび発音練習などを繰り返す。基本語彙についても学びながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○						
	TW004800	入門ドイツ語Ⅱ	必修	1年次	ドイツ語の文字と発音練習を基礎として、いろいろな状況や場面における簡単な会話方法を通じ基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○						
	TW004900	基礎ドイツ語Ⅰ	必修	1年次	ドイツ語の初級文法の知識を習得し、それを基礎にやさしいドイツ語を話し、読む力を養いながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○						
	TW005000	基礎ドイツ語Ⅱ	必修	1年次	ドイツ語の初級文法の知識を習得し、それを基礎にやさしいドイツ語を話し、読む力を養いながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○						
	TW005100	応用ドイツ語Ⅰ	必修	2年次	入門・基礎ドイツ語で得た知識を確かなものにするこ、それを一段階ステップアップさせ初級文法を復習し、さまざまなドイツ語テキストをCDを用いて聞きつつ精読することで基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○						
	TW005200	応用ドイツ語Ⅱ	必修	2年次	入門・基礎ドイツ語で得た知識を確かなものにするこ、それを一段階ステップアップさせ初級文法を復習し、さまざまなドイツ語テキストをCDを用いて聞きつつ精読することで基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○						
	TW005300	総合ドイツ語Ⅰ	必修	2年次	ドイツ語の聞き取り能力の向上と日常的な会話の運用能力、異文化体験を通してドイツの文化の理解を深めながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○						
	TW005400	総合ドイツ語Ⅱ	必修	2年次	ドイツ語の聞き取り能力の向上と日常的な会話の運用能力、異文化体験を通してドイツの文化の理解を深めながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語 日本語	○	○		◎	○						
	TW005500	ドイツ語会話（初級）Ⅰ	選択	1年次	ドイツ語の日常会話の運用能力、異文化への理解を深めながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語	○	○		◎	○						
	TW005600	ドイツ語会話（初級）Ⅱ	選択	1年次	ドイツ語の日常会話の運用能力、異文化への理解を深めながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語	○	○		◎	○						
	TW005700	ドイツ語会話（中級）Ⅰ	選択	3年次	ドイツ語の日常会話程度の基礎的なコミュニケーション能力を深めるとともに、受講者の自律、自習を促進することで基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語	○	○		◎	○						
	TW005800	ドイツ語会話（中級）Ⅱ	選択	3年次	ドイツ語の日常会話程度の基礎的なコミュニケーション能力を深めるとともに、受講者の自律、自習を促進することで基礎的語学能力を身につける。	演習	ドイツ語	○	○		◎	○						
	ロシア語	TW005900	入門ロシア語Ⅰ	必修	1年次	ロシア語の簡単な日常会話ができるようになること、文化について触れながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○					
		TW006000	入門ロシア語Ⅱ	必修	1年次	ロシア語の簡単な日常会話ができるようになること、文化について触れながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○					
TW006100		基礎ロシア語Ⅰ	必修	1年次	ロシア語のキリル文字を覚え、発音できるようになることと、ロシア語の名詞に関する基本的文法事項と動詞の基本活用を習得しながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○						
TW006200		基礎ロシア語Ⅱ	必修	1年次	ロシア語のキリル文字を覚え、発音できるようになることと、ロシア語の名詞に関する基本的文法事項と動詞の基本活用を習得しながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○						

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連									
								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧		
シア語	TW006300	応用ロシア語Ⅰ	必修	2年次	ロシア語の辞書と活用表を使用しながら、簡単なテキストが読めるようになることを目指し、同時に、ロシア文化に触れながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○					
	TW006400	応用ロシア語Ⅱ	必修	2年次	ロシア語の辞書の使い方に慣れ、ロシア語の初級および中級レベルのテキストを読みこなす読解力を養成しながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○					
	TW006500	総合ロシア語Ⅰ	必修	2年次	入門ロシア語、基礎ロシア語で学んできた文法知識を再確認しながら、ロシア語の運用能力を高めていく。特に「聞く活動」と「話す活動」を中心に基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○					
	TW006600	総合ロシア語Ⅱ	必修	2年次	入門ロシア語、基礎ロシア語で学んできた文法知識を再確認しながら、ロシア語の運用能力を高めていく。特に「聞く活動」と「話す活動」を中心に基礎的語学能力を身につける。	演習	ロシア語 日本語	○	○		◎	○					
韓国・朝鮮語	TW006700	入門韓国・朝鮮語Ⅰ	必修	1年次	ハングル文字を学び、同時に視聴覚機器を利用しながらその発音の練習を繰り返し、基礎的語学能力を身につける。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○					
	TW006800	入門韓国・朝鮮語Ⅱ	必修	1年次	ハングル文字を学び、同時に視聴覚機器を利用しながらその発音の練習を繰り返し、基礎的語学能力を身につける。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○					
	TW006900	基礎韓国・朝鮮語Ⅰ	必修	1年次	韓国・朝鮮語の初歩的な文法事項を学び、各種練習問題をこなすと同時に基本語彙を習得し、基礎的語学能力を身につける。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○					
	TW007000	基礎韓国・朝鮮語Ⅱ	必修	1年次	韓国・朝鮮語の初歩的な文法事項を学び、各種練習問題をこなすと同時に基本語彙を習得し、基礎的語学能力を身につける。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○					
	TW007100	応用韓国・朝鮮語Ⅰ	必修	2年次	入門、基礎韓国・朝鮮語で習得した初歩的な文法をもとに、韓国・朝鮮語の基礎的語学能力を向上させる。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○					
	TW007200	応用韓国・朝鮮語Ⅱ	必修	2年次	入門、基礎韓国・朝鮮語で習得した初歩的な文法をもとに、韓国・朝鮮語の基礎的語学能力を向上させる。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○					
	TW007300	総合韓国・朝鮮語Ⅰ	必修	2年次	入門、基礎韓国・朝鮮語で習得した初歩的な文法をもとに、韓国・朝鮮語の基礎的語学能力を向上させる。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○					
	TW007400	総合韓国・朝鮮語Ⅱ	必修	2年次	入門、基礎韓国・朝鮮語で習得した初歩的な文法をもとに、韓国・朝鮮語の基礎的語学能力を向上させる。	演習	韓国・朝鮮語 日本語	○	○		◎	○					
ポルトガル語	TW007500	入門ポルトガル語Ⅰ	必修	1年次	ポルトガル語の文字、アルファベット、発音及びアクセントからはじまり、数詞、時間、日付、指示詞、所有代名詞、単数形・複数形、形容詞、前置詞、疑問詞、動詞の活用法等、一つのフレーズを作成する為のパーツを一つずつ学びながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ポルトガル語 日本語	○	○		◎	○					
	TW007600	入門ポルトガル語Ⅱ	必修	1年次	ポルトガル語における表現幅及びニュアンスに対する理解を広げ、あらゆるものの一時的な状態、精神的及び身体的状態、人物、生物、物質の所在地、進行形、天気、場所を示す副詞等を学ぶ。一つの不規則動詞による幾つかの異なるニュアンス及び意味合い(用法、活用幅)を学びながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ポルトガル語 日本語	○	○		◎	○					
	TW007700	基礎ポルトガル語Ⅰ	必修	1年次	ポルトガル語における文書構造の基礎レベルとなるフレーズの各パーツを学ぶ。目的格人称代名詞、比較級、各種の副詞等、動詞の過去形や未来形等を学びながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ポルトガル語 日本語	○	○		◎	○					
	TW007800	基礎ポルトガル語Ⅱ	必修	1年次	ポルトガル語における文書構造の基礎レベルとなるフレーズの各パーツを学ぶ。目的格人称代名詞、比較級、各種の副詞等、動詞の過去形や未来形等を学びながら基礎的語学能力を身につける。	演習	ポルトガル語 日本語	○	○		◎	○					
日本語	TW007900	日本語・表現Ⅰ	必修	1年次	日本語によるアカデミックな読み書き能力を身につける。さらに異文化を客観的に捉え、自己確立能力、基礎的語学能力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○					
	TW008000	日本語・表現Ⅱ	必修	1年次	日本語によるレポートや論文を作成する応用力を身につける。論文作成では、特に構成力を学び、客観的な文章を書く力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○					
	TW008100	日本語・論文技術(基礎)Ⅰ	必修	1年次	日本語を使用して社会的な情報を得る事を目的とし、論理的な思考に基づいたアカデミック・リテラシーの獲得を目指す。論理的な文章を読み、それを理解することで基礎的語学能力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○					
	TW008200	日本語・論文技術(基礎)Ⅱ	必修	1年次	日本語によって、高度な知識を得る事を目的とし、論理的な思考に基づいたアカデミック・リテラシーを獲得する。論理的な文章を読み、それを理解することで応用力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○					
	TW008300	日本語・総合Ⅰ	必修	2年次	日本語のアカデミックなレベルでの論理的表現の習得を目指す。様々な状況を客観的に説明し、問題解決を解決するために必要な日本語能力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○					
	TW008400	日本語・総合Ⅱ	必修	2年次	日本語における論理的表現の習得並びに発表能力を高めることを目指す。社会的な問題についての新聞記事や論文を読み、それについてレジュメを作成し、討論、発表を通して自らの考えをわかりやすく伝える日本語能力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○					

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連										
								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧			
日本語	TW008500	日本語・論文技術（応用）Ⅰ	必修	2年次	日本語による論理的な文章の読解リテラシーを身につける。「聞く」「話す」「読む」「書く」の四技能をバランスよく向上させ、「基礎」で習得したスキルをもとに応用力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○						
	TW008600	日本語・論文技術（応用）Ⅱ	必修	2年次	日本語において、論理的な文章の読解リテラシー及び論理的な文章の作文力を身につける。「応用Ⅰ」で習得したスキルを向上させ、「文体」「文作法の技能」「文構成」に配慮した文章力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○						
	TW008700	アカデミック日本語Ⅰ	選択	3年次	日本語によるアカデミックな文章力と構成力を身につけ、論理的でわかりやすい発表ができるようになる。パワーポイントによる発表、（提言、説明、意見表明などの）スピーチ、レジュメなどを作成する日本語力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○						
	TW008800	アカデミック日本語Ⅱ	選択	3年次	日本語によるアカデミックな文章力と構成力を身につける。論理的な論文、レポートが書けるようになる。卒業論文作成に向けて、テーマ設定、構成、資料引用の仕方を理解し、論文を書く日本語力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○						
	TW008900	ビジネス日本語Ⅰ	選択	3年次	日本語による待遇表現やビジネス場面での適切な表現を実践的に学ぶ。地域や社会の構成員として、日本人を含む他者との円滑なコミュニケーションをとるための日本語力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○						
	TW009000	ビジネス日本語Ⅱ	選択	3年次	日本語による待遇表現やビジネス場面での適切な表現を実践的に学ぶ。電話のかけ方、依頼、断り、メールの書き方などのビジネスマナー及びそれに伴う日本語力を身につける。	演習	日本語	○	○		◎	○						
外国理解	TW009100	世界の言語Ⅰ	選択	2年次	ロシア語あるいはポルトガル語の基礎的な語学能力を身につけ、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	演習	ロシア語 ポルトガル語 日本語	○	○		◎	○						
	TW009200	世界の言語Ⅱ	選択	2年次	ロシア語あるいはポルトガル語の基礎的な語学能力を身につけ、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	演習	ロシア語 ポルトガル語 日本語	○	○		◎	○						
	TW009300	ラテン語Ⅰ	選択	2年次	ラテン語の基礎的な語学能力を身につけ、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	演習	ラテン語 日本語	○	○		◎	○						
	TW009400	ラテン語Ⅱ	選択	2年次	ラテン語の基礎的な語学能力を身につけ、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	演習	ラテン語 日本語	○	○		◎	○						
	TW009500	ギリシャ語Ⅰ	選択	2年次	ギリシャ語の基礎的な語学能力を身につけ、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	演習	ギリシャ語 日本語	○	○		◎	○						
	TW009600	ギリシャ語Ⅱ	選択	2年次	ギリシャ語の基礎的な語学能力を身につけ、その言語の背景にある文化や歴史への理解を深める。	演習	ギリシャ語 日本語	○	○		◎	○						
数理・情報分野	TW010500	教養数学	選択	1年次	数学の基礎的な力とそれをもとにした論理的思考力を習得し、物事や事象を、数学を通して理解する力量を身につける。	講義	日本語	◎	○									
	TW010600	数理科学	選択	1年次	社会現象や自然現象を、数学理論を通して理解することのできる、基礎的な学習能力を身につける。	講義	日本語		○				◎					
	TW010700	確率入門	選択	1年次	確率の定義と基本的な性質を学習し、確率に関する基礎的な学習能力を身につける。	講義	日本語		○				◎					
	TW010800	統計入門	選択	1年次	統計学の考え方や統計の基本的な性質について学び、簡単な統計量を求める能力を身につける。	講義	日本語		○				◎					
	TW010900	情報倫理	選択	1年次	ネットワーク社会を生きるために必要な倫理、及びその基礎理論・知識を身につける。	講義	日本語	◎	○									
	TW011000	マルチメディア表現	選択	1年次	音、静止画、動画等の様々なコンテンツを理解し、これらを組み合わせた効果的な表現方法を身につける。	講義	日本語		○					◎				
	TW011100	ネットワーク演習	選択	1年次	インターネットをはじめとする各種ネットワークの仕組みを理解し、簡単なLAN構築ができるようになる。	演習	日本語		○					◎				
	TW011200	社会データ分析入門	選択	1年次	統計データの扱い方や表計算ソフトの使い方を習得することにより、データの分析や表現と解析能力を身につける。	講義	日本語		○					◎				
TW011300	プログラミング	選択	1年次	ソフトウェアの仕組みを論理的に考える能力を獲得し、プログラムを用いて簡単な機能構築ができる。	講義	日本語		○					◎					

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語にする	学習・教育目標との関連								
								①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
	TW017200	データサイエンス入門 ※ 2022年度以降入学生が履修可能	選択	1年次	AI・データサイエンスの必要性を説明できる。	講義	日本語	◎		△			○			
体育	TW016000	スポーツ・健康演習	必修	1年次	健康演習で得られた食生活および生活習慣病に関する知識に基づき、自分自身の生活を振り返ると共に健康的な生活を送るための生活プランを立てることができる。 体力測定演習で得られた自分のデータに基づき、体力の維持・向上を目的とした無理のない運動プランを立てることができる。 屋内・屋外種目として実施したスポーツ種目について、種目の特性を活かした身体運動を実施することができる。 各種トレーニングについて目的に合わせたトレーニングを選び実践することができる。	演習	日本語	○		○						◎
	TW016100	スポーツ実技 I	選択	2年次	継続的な運動を行うために必要な運動特性の基本理解、施設用具とルールについての知識習得、体力や技術を向上させる基礎的能力を身につける。	実技	日本語	△		○						◎
	TW016200	スポーツ実技 II	選択	2年次	継続的な運動を行うために必要な運動特性の基本理解、施設用具とルールについての知識習得、体力や技術を向上させる基礎的能力を身につける。	実技	日本語	△		○						◎

【カリキュラム・マップの目的】

各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。
 カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
 また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解・地域理解・地域貢献のどの項目と関連するのかを示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。
 また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2018年度以降入学生
対象学部学科	文学部 心理学科

学習・教育目標	①問題を発見する力
	②調査をする力
	③資料・テキストを解釈する力
	④データを分析する力
	⑤創造し表現する力
	⑥コミュニケーションする力

※学習・教育目標との関連度合いを表しています。
 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語	学習・教育目標との関連					
								①	②	③	④	⑤	⑥
学部必修	LL000100	文学部総合研究	必修	1年	文学部に属する諸学の研究の全体像を理解する。	講義	日本語のみ	◎	△	○	○	△	△
	LL000200	卒業論文	必修	4年	テーマ発掘力、調査力、資料の解釈・分析力、ものごとを自分なりに考え、新たなものを創造し、表現する力、また自分で導き出したものや創造したものを人前で発表する力、質問や批判に答え、他者と対話する力を養う。	卒業論文・研究	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学部選択必修	LL000300	入門講義（現代文化）	選択	1年	事物に対する幅広い視野を持てる。積極的に議論に参加できる。	講義	日本語のみ	◎	○	○	○	○	○
	LL000400	入門講義（社会学）	選択	1年	1 社会学における基礎的な概念を理解する。 2 現実社会における問題を、社会学的視角から発見する。 3 以上をとらえて社会的な思考法を身につける。	講義	日本語のみ	◎		○	○	○	○
	LL000500	入門講義（心理学）	必修	1年	心理学における代表的な知見を学習し理解する。	講義	日本語のみ	◎		◎	△		
	LL000600	入門講義（歴史・地理学）	選択	1年	歴史・地理学各分野の概要と基礎的な方法論を理解する。	講義	日本語のみ	◎		○	○		
	LL000700	入門講義（日本語日本文学）	選択	1年	日本語と日本文学に関する知的好奇心を喚起し、理解力と読解力の向上を目指す。	講義	日本語のみ	◎	○	◎	△	◎	○
	LL000800	入門講義（欧米言語文化）	選択	1年	欧米言語文化コースの各専攻の研究内容を理解する。	講義	日本語のみ	◎		◎			
	LL000900	入門演習（現代文化）	選択	1年	現代文化コースのそれぞれの専攻の観点から、ディシプリンの中核となる発想法や概念を習得し、併せてテキスト読解、文書作成、プレゼンテーション能力の基盤を培う。	演習	日本語のみ	◎	○	◎	○	◎	◎
	LL001000	入門演習（社会学）	選択	1年	1. 問題発見力を習得できる。 2. 論理的思考力を習得できる。 3. 口頭・文章表現力を習得できる。 4. コミュニケーション力を習得できる。	演習	日本語のみ	◎		○	○	○	◎
	LL001100	入門演習（心理学）	必修	1年	心理学への関心と理解を深める	演習	日本語のみ	◎	◎	○	◎	◎	○
	LL001200	入門演習（歴史・地理学）	選択	1年	歴史・地理学各分野における基礎的な調査能力・文献や資料の読解能力を身につける。	演習	日本語のみ	○	○	◎	○	○	△
	LL001300	入門演習（日本語日本文学）	選択	1年	演習という形式の中で構文や語りの技法について双方向的に学び、小説を論理的に解釈し得る視点の獲得を目標とする。	演習	日本語のみ	◎	△	◎	△	○	◎
	LL001400	入門演習（欧米言語文化）	選択	1年	欧米言語文化コースの各専攻の研究方法を具体的な資料を使って実践する。	演習	日本語のみ	◎		◎			
学科必修	LL600100	心理学概論	必修	1年	心の説明の変遷に関する知識の習得と現代の考え方との関連性の理解を図る。	講義	日本語のみ	◎		◎			○
	LL600200	心理学実験Ⅰ	必修	2年	心理学の実験遂行に求められる基本的知識と技能を習得する。	実習	日本語のみ	◎	△	◎	◎	◎	◎
	LL600300	心理学実験Ⅱ	必修	2年	心理学の実験法および観察法、調査法の基本的知識と技能を習得する。	実習	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	LL600400	心理的アセスメント	必修	2年	心理的アセスメントの諸技法の考え方や実技を習得する。	講義	日本語のみ	○	◎	○	◎	○	△

【カリキュラム・マップの目的】

各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。
 カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
 また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解・地域理解・地域貢献のどの項目と関連するのかを示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。
 また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2018年度以降入学生
対象学部学科	文学部 心理学科

学習・教育目標	①問題を発見する力
	②調査をする力
	③資料・テキストを解釈する力
	④データを分析する力
	⑤創造し表現する力
	⑥コミュニケーションする力

※学習・教育目標との関連度合いを表しています。
 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)

区分	科目コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	講義形態	使用言語	学習・教育目標との関連					
								①	②	③	④	⑤	⑥
	LL600500	心理学統計法	必修	2年	心理学研究に求められる統計の基本的な考え方、方法を習得する。	講義	日本語のみ	△		△	◎	○	○
	LL600600	心理学研究法	必修	3年	心理学の基礎的な研究方法に対する理解を図る。	講義	日本語のみ	○	◎	◎	◎	○	
	LL600700	心理演習Ⅰ	必修	3年	演習テーマに基づく心理学の研究知見の多面的な理解を図る。	演習	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	LL600800	心理演習Ⅱ	必修	3年	演習テーマに基づく心理学の研究知見の多面的な理解を図る。	演習	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	LL600900	心理演習Ⅲ	必修	4年	各自が関心をもつ心理学テーマに基づき研究を遂行する。	演習	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	LL601000	心理演習Ⅳ	必修	4年	各自の関心に基づく心理学研究の遂行による人間行動の体系的理解を図る。	演習	日本語のみ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学科選択	LL601100	知覚・認知心理学	選択	2年	知覚・認知心理学に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	○		◎	○	○	
	LL601200	学習・言語心理学	選択	2年	学習・言語心理学に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	○	○	◎	○	○	
	LL601300	比較心理学	選択	2年	比較心理学に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	○		◎	○	○	
	LL601400	臨床心理学概論	選択	2年	臨床心理学に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	○		◎	○	○	
	LL601500	発達心理学	選択	2年	発達心理学に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	○	○	◎	○	○	
	LL601600	健康・医療心理学	選択	2年	健康・医療心理学に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	○		◎	○	○	
	LL601700	人体の構造と機能及び疾病	選択	2年	人体の構造と機能及びその疾病に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	○	○	◎	○	○	
	LL601800	教育・学校心理学	選択	3年	教育・学校心理学に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	○		◎	○	○	
	LL601900	産業・組織心理学	選択	3年	産業・組織心理学に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	○	○	◎	○	○	
	LL602000	認知科学	選択	3年	認知科学分野の諸概念と実験に基づく認知的事象の理解を図る。	講義	日本語のみ	◎	○	○	◎	○	○
	LL602100	障害者・障害児心理学	選択	3年	障害者・障害児心理学に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	◎	○	○	◎	○	○
	LL602200	行動療法	選択	3年	行動の原理が、実際の心理臨床において行動療法としてどのように用いられているか、またその成果について理解し、説明することができる。	講義	日本語のみ	◎		○	○	○	○
	LL602300	社会・集団・家族心理学	選択	3年	社会・集団家族心理学に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	○	○	◎	○	○	

【カリキュラム・マップの目的】

各科目は、各学部等の定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー：以下、「DP」）と教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー：以下、「CP」）に基づき、カリキュラム上に配置されています。
カリキュラム・マップでは、科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
また、それらの到達目標が、DPとCPに基づき設定された学習・教育目標、国際理解・地域理解・地域貢献のどの項目と関連するのかを示します。

科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。
また、DP・CPを意識して科目の学修を進めることで、各学部等の期待する能力が養成されます。

対象入学年度	2018年度以降入学生
対象学部学科	文学部 心理学科

学習・教育 目標	①問題を発見する力
	②調査をする力
	③資料・テキストを解釈する力
	④データを分析する力
	⑤創造し表現する力
	⑥コミュニケーションする力

※学習・教育目標との関連度合いを表しています。
(◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)

区分	科目 コード	科目名	科目 区分	配 当 年 次	授業の到達目標	講 義 形 態	使 用 主 語 す る	学習・教育目標との関連						
								①	②	③	④	⑤	⑥	
	LL602400	感情・人格心理学	選択	3年	感情・人格心理学に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	◎	○	◎	○	○	○	○
	LL602500	神経・生理心理学	選択	3年	神経・生理心理学に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	○	○	◎	○	○	○	○
	LL602600	心理学的支援法	選択	3年	心理学的支援法に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	◎		◎	○	○	○	○
	LL602700	心理技術実習	選択	3年	心理学の実験および調査に必要な基本的技術を習得する。	実習	日本語のみ	◎	◎		◎	◎	○	○
	LL602800	福祉心理学	選択	3年	福祉心理学に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	◎	○	○	◎	○	○	○
	LL602900	司法・犯罪心理学	選択	3年	司法・犯罪心理学に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	○	○	◎	○	○	○	○
	LL603000	精神疾患とその治療	選択	3年	精神疾患とその治療に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	○	○	◎	○	○	○	○
	LL603100	公認心理師の職責	選択	4年	公認心理師の職責に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	◎		◎				
	LL603200	関係行政論	選択	4年	関係行政論に関する基本的知識を習得する。	講義	日本語のみ	◎		◎				
	LL603300	心理実習	選択	4年	心理臨床に関する実践的技術と知識を習得する。	実習	日本語のみ	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎